

海岸よろず相談所だより

令和7年3月3日
第86号
国土交通省
宮崎河川国道事務所
宮崎海岸出張所発行

中央ヴィラこども園の皆さんが
SDGsに関するポスター
を持ってきてくれました！



ポスターは出張所に掲示してあります。

- 記
事
- ◇海岸事業のPRで地域活性化へ！
 - ◇第35回日本ウミガメ会議 ～宮崎大会～
 - ◇第16回技術分科会・第24回宮崎海岸侵食対策検討委員会
 - ◇市民との合意形成 ～市民談義所の役割～



宮崎海岸侵食対策とは？

宮崎海岸では、ここ数十年で海岸の侵食が進み、海岸背後地の人々の安全が脅かされています。その宮崎海岸の侵食対策として、市民の安全・安心を確保するとともに、国土を保全することを目的に、行政・市民・専門家の三者が一体となり考えていくことを示す「宮崎海岸トライアングル」と、対策の効果を確認しながら、着実に事業を進めていくことを示す「宮崎海岸ステップアップサイクル」の2本柱で、国土交通省が直轄事業としてプロジェクトを進めています。

海岸事業のPRで地域活性化へ！

令和6年11月30日にJAFと宮崎カーフェリー(株)と連携しJAFデーin宮崎カーフェリー見学会イベントを開催しました。ここでは宮崎海岸に上陸産卵するアカウミガメについての説明や事業説明を行い、参加者の皆さんに宮崎海岸の実態を説明しました。参加者の皆さんは、普段見ることのないウミガメの産卵の様子を見て、興味津々でした。

また、令和7年1月25日・26日には毎年行われている広瀬西文化祭りに参加しました。当出張所は展示部門で宮崎海岸の事業の説明、これまでの宮崎海岸の様子、宮崎海岸で採れる貝殻等の展示を行い、訪れた方に宮崎海岸をPRしました。



11月30日
宮崎海岸の説明



1月25日・26日
これまでの宮崎海岸の様子



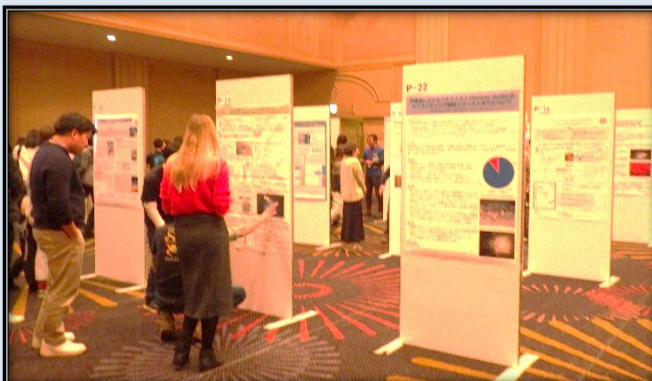
1月25日・26日
観覧の様子

第35回日本ウミガメ会議 ～宮崎大会～

令和6年12月13日～15日にかけてシーガイアコンベンションセンターにて第35回日本ウミガメ会議宮崎大会が行われました。こちらの大会では、全国各地から各海岸に上陸産卵するウミガメについての保護活動や調査活動の様子の発表がありました。現在、ウミガメが減少傾向にある中で、こういった問題に直面しているのかを各団体から情報提供し合うことで、問題解決に向けて少しでもウミガメが生息しやすい環境創りの知識向上に繋がりました。その環境とは、ゴミが落ちていないのはもちろんのこと、柔らかい砂浜であり、満潮線より上部の砂浜の奥行きと深さが十分にあるような環境です。宮崎河川国道事務所からも海岸課の山田課長が宮崎海岸でのウミガメの上陸産卵のための創意工夫について説明しました。全国で初めて実施したサンドバック（枕のような形をした砂を入れた大型の袋（長さ20m、重さ160トン））事業には、皆さん興味がある様子が見受けられました。今回のウミガメ会議を通して、多面的視点でウミガメの生活や抱えている問題を学ぶことができましたので、ここで学んだことを活かして、ウミガメをはじめとした宮崎海岸の生き物に配慮しながら、宮崎海岸事業を進めていきます。



集合写真(ウミガメ会議参加者)



各団体の調査資料



宮崎海岸事業の説明

第16回技術分科会・第24回宮崎海岸侵食対策検討委員会

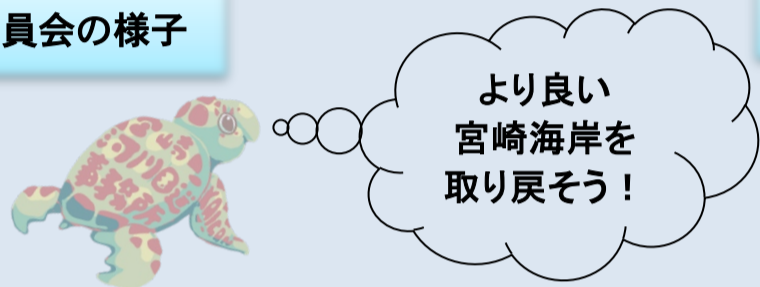
令和6年12月5日に第16回技術分科会が行われました。分科会では、検討結果として「海岸全域の目標浜幅を小規模な構造物で確保することは技術的に困難」「動物園東エリアの南側に小突堤1基を先行着手」「対策の長期的な効果・影響を確認可能なモデルを構築」の3点があげられました。この検討結果を基に令和6年12月25日に第24回宮崎海岸侵食対策検討委員会が行われました。委員会の結果、小突堤の先行着手箇所の上承が得られました。そのことをうけて、今後の侵食対策について事業主体として引き続き責任を持って取り組んでまいります。



宮崎海岸侵食対策検討委員会の様子



技術分科会の様子



市民との合意形成 ～市民談義所の役割～

今年度は市民談義所を上半期3回、下半期3回の計6回開催しております。現在、宮崎海岸侵食対策事業の計画の見直しを行っています。このため、より良い宮崎海岸を構築していくために市民の方々から、多くの意見を頂き、行政・市民・専門家が一体となって宮崎海岸の砂浜保全に向け、議論を行っています。

市民談義所の役割とは、①多様な意見をお互いに認識し、知識・情報を共有する ②市民と行政のコミュニケーションを充実する ③市民がお互いに納得できる、手段を含めた方向性を見出す この3つです。この役割をしっかりと果たしていくためにも市民の方々から多くの意見をもらうことでより活性化した事業推進に繋がります。皆さんが安心・安全な生活を送れるように一日でも早い復旧・復元を求めて尽力していきます。今後ともご理解・ご協力のほどよろしくお願い致します。

なるべく多くの方のご意見等をお聞きしたいので、お知り合いの方などをお誘いの上、お気軽にご参加下さい。



海岸課長からの事業説明



高田先生による進行(市民コーディネーター)



村上先生からの助言(宮崎大学教授)

- ・3D映像で宮崎海岸の砂浜を見ることができるよ!
- ・宮崎海岸で採れる貝殻の展示もあるよ!
- ・何でも質問コーナーだけでも参加できるよ!



行政・市民・専門家
での議論



海岸に関するご相談やご意見・ご質問などありましたら

ご希望がありましたら、学校・公民館等で説明します。

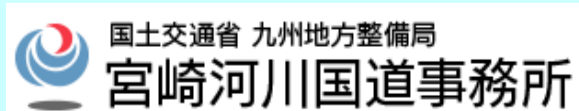
かいがん そうだんしょ
○海岸よろず相談所○

こくどうつうしょう みやざきかせんこくどうじむしょ みやざきかいがんしゅつちやうしょ
【国土交通省 宮崎河川国道事務所 宮崎海岸出張所】

にご連絡下さい。



※海岸情報(宮崎海岸Publication)



<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>



<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/sskondan/index.html>



www.facebook.com/miyazaki.mlit.go.jp



TEL:0985-69-3692/FAX:0985-62-7051
〒880-0211 宮崎市佐土原町 下田島 9515-6 (旧 宮崎地方法務局 佐土原出張所)